

HBOCとPARP阻害剤

今年の4月からは卵巣癌を対象に、そして7月からは乳がんを対象にPARP阻害剤が承認されました。特に乳がんではBRCA1/2遺伝子のコンパニオン診断としての承認ですので非常に注目されます。これを機会に改めて一緒に勉強してみませんか？

8月30日（木） 17:30～19:00

会場：会議室A（外来棟5階）

1. 村上 裕美 認定遺伝カウンセラー（遺伝子診療部）
『HBOCにおける連携体制と遺伝カウンセリング』
2. 村上 隆介 医師（産婦人科）
『プラチナ感受性再発卵巣癌に対するPARP阻害剤オラパリブ錠による治療の実際』
3. 川口 展子 医師（乳腺外科）
『遺伝性乳癌におけるPARP阻害剤とコンパニオン診断
BRCAAnalysis診断システムの導入の実際』

問い合わせ先：遺伝子診療部 4350